

古代山城 鬼ノ城

鬼城山史跡整備事業に伴う発掘調査

2005年1月

岡山県総社市教育委員会

鬼ノ城

飽多禮



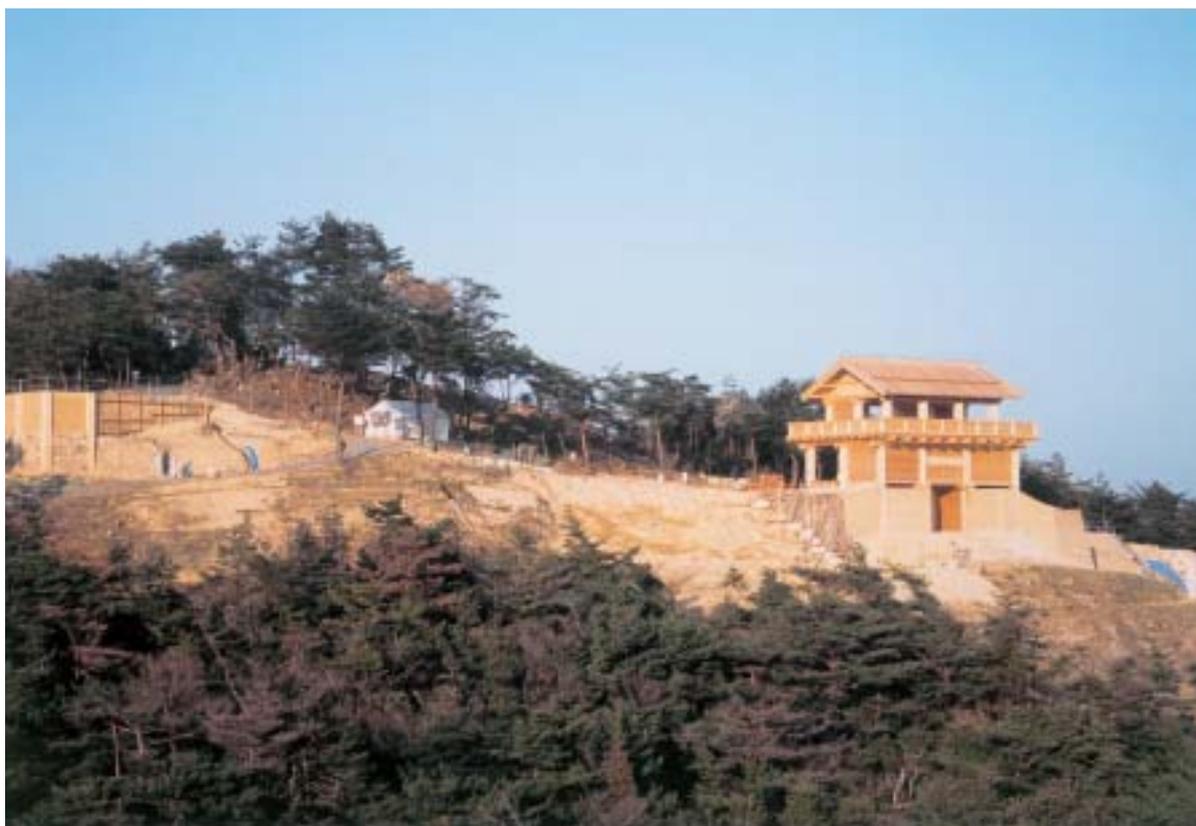
鬼城山整備委員会
委員長 坪井清足 書



復元された西門と版築土塁（南東から）



1. 西門全景（西から）



2. 西門と角楼（西から）



1. 第3 壘状区間 復元前の高石垣と版築土塁（南から）



2. 版築土塁の積上げ状況（西から）



北門跡全景（西から）



1. 北門跡全景



2. 北門跡門道部



1. 第3 壘状区間 石垣と外側敷石（南東から）

2. 第4 壘状区間 内側敷石（東から）





1. 第5 壘状区間 版築土塁
と外側敷石（南東から）



2. 平成14年度 T3全景
（北西から）



1. 平成14年度 T27全景（西から）



2. 平成14年度 T5全景（北西から）

序

岡山県南部のほぼ中央に位置する総社市は、温暖な瀬戸内気候と豊かな自然環境、そして晴天に恵まれた「晴れの国岡山」を代表する地域であります。市域の中央には岡山県三大河川の高梁川が貫流し、肥沃な総社平野を育み人々の生活と生産の舞台として、はやくも弥生時代から活発な生産活動の痕跡が認められます。その旺盛な活力は現在にも脈々と受け継がれ農業、商業、工業の発展と、近年は都市近郊のベッドタウンとして人口増を促しています。

総社市はかつて「吉備」と称された中心地域であり、人、物、情報の大動脈である瀬戸内海とも近く、古来から吉備文化の中心地として栄え、市内には「吉備路風土記の丘」をはじめとする顕著な遺跡が、昔日の栄華を物語っています。また総社平野の北側に広がる吉備高原の一角には、「北の吉備路」として親しまれている市内奥坂・黒尾地区に、古代山城の鬼ノ城が位置しております。

鬼ノ城は昭和46年に発見され、その7年後には鬼ノ城学術調査団により初めて城域が明らかとなり、城壁の規模や水門などの遺構も判明しました。総社市では鬼ノ城の保存と保護を図るとともに、この優れた文化財を一般に公開し、永く後世へ伝えていく事を使命とし、文化財と自然環境が融合した野外博物館という位置付けのもとで現在史跡整備を推し進めています。しかし、整備を実施するには遺跡の実態が未だ不明で、先学の基礎調査を土台としてさらに鬼ノ城の実態解明と基礎資料を得る必要があるため、平成6年度から数々の調査を実施してきました。今回の発掘調査は平成13・14・15年度に角楼、西門から第2水門までの城壁線と、城壁線不明箇所の確認調査を実施したものです。

本書はその調査成果を取めたもので、今後の文化財の保護と活用、史跡整備の基礎資料ならびに歴史研究の一助になることができれば幸甚に存じます。

最後になりましたが、発掘調査と史跡整備の実施にあたり鬼城山整備委員会の先生方、ならびに文化庁、岡山県教育委員会には多大な御指導を賜りました。また、発掘調査に参加いただきました多くの皆様をはじめ、岡山県倉敷地方振興局農林事業部農林課、岡山県生活環境部自然環境課には温かいご理解と御協力をいただきました。あらためまして関係各位に厚く感謝の意を表します。

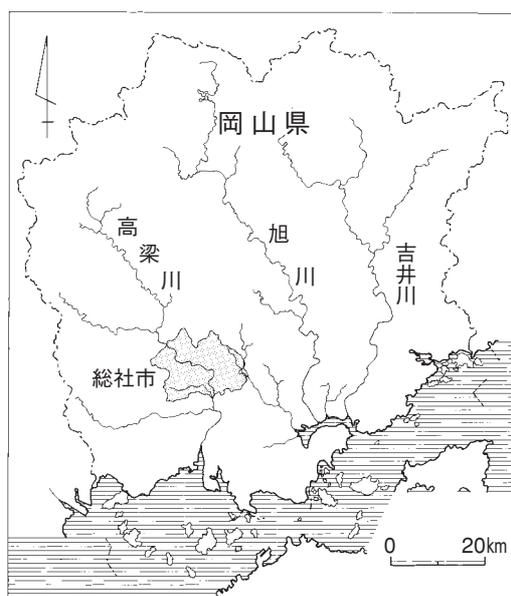
平成17年1月4日

総社市教育委員会

教育長 栗田 交三

例 言

1. 本書は国指定史跡 鬼城山の史跡整備事業に伴い平成13年度から平成15年度にかけて総社市教育委員会が実施した、発掘調査の報告書である。
2. 発掘調査は平成13年5月7日～平成13年10月25日（平成13年度）、平成14年度4月18日～平成14年9月10日（平成14年度）、平成15年4月14日～8月6日・平成16年2月～3月（平成15年度）の3ヵ年に実施し、総社市埋蔵文化財学習の館 館長村上幸雄と、文化課文化財係職員松尾洋平が調査を担当した。
3. 本書の作成は調査と並行して総社市埋蔵文化財学習の館にて行い、執筆は村上と松尾が担当し、全体編集を松尾が行った。
4. 出土遺物の洗浄・復元は近藤雅子、田中富子（埋蔵文化財学習の館）が行い、遺構・遺物の実測・トレースは松尾、遺物の拓本は田中が行った。
5. 本書に記載された高度値は海拔高であり、遺構図の方位は真北である。
6. 本書で使用した地形図は国土地理院発行の50000分の1の地図を複製したものであり、その他は総社市発行の地形図や、史跡整備に関連して作成したものを一部改変したものである。
7. 本書では掲載した土器実測図の内、中心線の左右に白抜きのあるものは復元実測であることを示し、古代土器の器形の名称については、基本的に奈良文化財研究所の用例に準じたが、該当しない器形については暫定的な意味で独自の名称を付した。
8. 本書における土層の色調については『新版標準土色帖』（農林水産省農林技術会議事務局監修、財団法人日本色彩研究所色票監修）と、肉眼観察に基づく色調の二通りを表記している。
9. 本書に関連する出土遺物および図面、写真、マイクロフィルム等はすべて総社市埋蔵文化財学習の館に保管している。
10. 土層断面図の土層注記は遺構の性格により、上層から下層にかけて番号付けを行うか、あるいはその逆を表記し、あえて統一していない。



総社市位置図

目 次

序 文

例 言

第 I 章 調査の経緯	1
第 1 節 調査にいたる経緯	1 (村上)
第 2 節 調査の概要	3 (村上)
第 3 節 調査の組織	4 (村上)
第 II 章 地理的・歴史的環境	5 (村上)
第 III 章 平成13年度(2001)北門跡・高石垣ほかの調査	9
第 1 節 第 3 塁状区間	9 (松尾)
第 2 節 第 4 塁状区間～第13塁状区間	39 (村上)
第 3 節 北門跡の調査	72 (村上)
第 IV 章 平成14年度(2002)城壁線不明箇所の確認調査	96 (松尾)
第 V 章 平成15年度(2003)角楼から西門周辺の発掘調査	148 (松尾)
第 VI 章 出土遺物	175 (松尾)
第 VII 章 まとめにかえて	182
第 1 節 各種施設	182 (村上)
第 2 節 第 3 塁状区間における城壁の構築過程について	205 (松尾)
第 3 節 鬼ノ城の城壁構造について	210 (松尾)
第 4 節 出土遺物について	219 (松尾)

目 次

第Ⅱ章 地理的・歴史的環境	
第1図 周辺遺跡分布図 (S = 1/40000) ……………	7
第Ⅲ章 平成13年度(2001)北門跡・高石垣ほかの調査	
第2図 築石名称図 ……………	10
第3図 石材使用の模式図 ……………	10
第4図 石垣名称図 ……………	10
第5図 石垣側面名称図 ……………	10
第6図 鬼ノ城平面図 (S = 1/10,000) ……………	11
第7図 調査地位置図 (S = 1/1,500) ……………	11
第8図 第3 塁状区間 遺構配置図 (S = 1/300) ……………	13
第9図 第3 塁状区間平・立面図 (S = 1/200) ……	17
第10図 H12・T28版築土塁断面図 (S = 1/80) ……	17
第11図 版築土塁の境 (S = 1/60) ……………	18
第12図 石垣C、F断面図 (S = 1/100) ……………	19
第13図 石垣立面図 (S = 1/100) ……………	21
第14図 石垣尾部側の版築層 (S = 1/80) ……………	21
第15図 石垣A・B断面図 (S = 1/100) ……………	21
第16図 石垣D～K断面図 (S = 1/100) ……………	23
第17図 T4・T5断面図 (S = 1/60) ……………	23
第18図 材質の分布 ……………	25
第19図 縦横の目通りと石垣盛土 ……………	25
第20図 重箱積み ……………	25
第21図 長石と不整形石 ……………	25
第22図 段のある築石 (S = 1/200) ……………	27
第23図 石垣平・立面図 (S = 1/100) ……………	29
第24図 A断面図 (S = 1/60) ……………	29
第25図 サブトレンチ1断面図 (S = 1/60) ……………	29
第26図 サブトレンチ2断面図 (S = 1/60) ……………	30
第27図 石垣解体範囲と図化位置 (S = 1/200) ……	34
第28図 L側面図 (S = 1/80) ……………	34
第29図 M断面 合成側面図 (S = 1/80) ……………	34
第30図 N位置の石垣頂部平面図 (S = 1/80) ……………	34
第31図 O位置の石垣平面図 (S = 1/80) ……………	34
第32図 築石の位置図 (S = 1/100) ……………	36
第33図 築石計測位置図 ……………	35
第34図 第4 塁状区間 平面図 (S = 1/200) 断面図 (S = 1/150) ……………	38
第35図 第4 塁状区間 尾部～中央部平・断面図 (S = 1/80) ……………	40
第36図 第4 塁状区間 中央部～頭部平・断面図 (S = 1/80) ……………	41
第37図 第4 塁状区間 尾部～中央部城内側敷石 平・断面図 (S = 1/100) ……………	44
第38図 第4 塁状区間 中央部～頭部城内側敷石 平・断面図 (S = 1/100) ……………	45
第39図 P41 平・断面図 (S = 1/40) ……………	46
第40図 土塋 平・断面図 (S = 1/40) ……………	46
第41図 P38 平・断面図 (S = 1/40) ……………	46
第42図 第5 塁状区間 平・断面図 (S = 1/200) ……………	48
第43図 第5 塁状区間 立・平・断面図 (S = 1/80) ……………	49
第44図 第5 塁状区間 城内側敷石平・断面図 (S = 1/100) ……………	51
第45図 第6 塁状区間 平・断面図 (S = 1/200) ……………	53
第46図 第6 塁状区間 平・断面図 (S = 1/80) ……………	54
第47図 第6 塁状区間 城内側敷石平・断面図 (S = 1/80) ……………	55
第48図 第6 塁状区間 城内側敷石平・断面図 (S = 1/80) ……………	56
第49図 第7 塁状区間 平・断面図 (S = 1/200) ……………	57
第50図 第7 塁状区間 外面及び城外側敷石 平・断面図 (S = 1/80) ……………	58
第51図 第7 塁状区間 城内側敷石平・断面図 (S = 1/80) ……………	59
第52図 第8 塁状区間 平面図 (S = 1/200) ……………	60
第53図 第8・9 塁状区間 城内側敷石平・断面図 (S = 1/80) ……………	62
第54図 第9～11 塁状区間 平面図 (S = 1/400)、 断面図 (S = 1/150) ……………	63

第55図	第11塁状区間 内側敷石 平・断面図 (S = 1/80)……………	65	第86図	第113塁状区間 平・立面図 (S = 1/80)……………	101
第56図	第12～14塁状区間 平面図 (S = 1/400)……………	67	第87図	第111～112塁状区間 平・立面図 (S = 1/80)……………	103
第57図	第1水門石垣 立・平・断面図 (S = 1/80)……………	68	第88図	T 3 平・断面図 (S = 1/150)……………	104
第58図	北門跡平面図 (S = 1/300)……………	71	第89図	集積土壌 平・断面図 (S = 1/80)……………	104
第59図	北門跡位置図 (S = 1/8000)……………	73	第90図	T 3 外側列石 平・断面図 (S = 1/60・80)……………	106
第60図	右側の城外側城塁 立・平・断面図 (S = 1/60)……………	74	第91図	T 4 平・断面図 (S = 1/150)……………	107
第61図	右側の城外側城塁 立・平・断面図 (S = 1/60)……………	75	第92図	T 5 平・断面図 (S = 1/150)……………	109
第62図	版築土塁の土層断面 (S = 1/100)……………	77	第93図	内側柱穴 2 平・断面図 (S = 1/40)……………	109
第63図	左側の城塁土層断面 (S = 1/60)……………	78	第94図	サブトレンチ 1 断面図 (S = 1/60)……………	111
第64図	右側の城内側城塁 立・平・断面図 (S = 1/80)……………	79	第95図	T 5 外側列石・敷石 平・断面図 (S = 1/60)……………	111
第65図	P 2 断面図 (S = 1/60)……………	79	第96図	T 6 平・断面図 (S = 1/100)……………	112
第66図	北門跡平面図 (S = 1/100)……………	81	第97図	T 7～10, T 27～30のトレンチ配置図 (S = 1/1500)……………	113
第67図	門柱断面図 (S = 1/80)……………	84	第98図	T 27・T 28周辺の城壁線 (S = 1/300)……………	114
第68図	柱 1 平・断面図 (S = 1/60)……………	84	第99図	T 27 平面図 (S = 1/150)……………	116
第69図	北門跡各部断面図 (S = 1/150)……………	84	第100図	T 27 断面図 (S = 1/100)……………	116
第70図	排水溝など立・平・断面図 (S = 1/60)……………	85	第101図	内側敷石 平・断面図 (S = 1/80)……………	116
第71図	門道部壁面 (S = 1/60)……………	87	第102図	第105塁状区間 外側列石平・断面図 (S = 1/80)……………	118
第72図	城外からみた北門跡 (S = 1/100)……………	88	第103図	第104塁状区間 外側列石平・断面図 (S = 1/80)……………	118
第73図	石垣 A 立・平・断面図 (S = 1/80)……………	89	第104図	T 28 平・断面図 (S = 1/100・80)……………	120
第74図	石垣 B 立・平・断面図 (S = 1/80)……………	90	第105図	T 29 平面図 (S = 1/150)……………	122
第75図	石垣 C 立・平・断面図 (S = 1/80)……………	92	第106図	T 29 断面図 (S = 1/100)……………	122
第76図	石垣 D 立・平・断面図 (S = 1/60)……………	93	第107図	サブトレンチ 平・断面図 (S = 1/60)……………	122
第77図	石垣 E 立・平・断面図 (S = 1/60)……………	93	第108図	外側列石 平・断面図 (S = 1/80)……………	123
第78図	城内の溝 平・断面図 (S = 1/150)……………	94	第109図	T 7 平面図 (S = 1/150)……………	125
<p>第IV章 平成14年度(2002)城壁線不明箇所の確認調査</p>			第110図	第92塁状区間 平・断面図 (S = 1/60・80)……………	125
第79図	調査地全体図 (S = 1/8000)……………	97	第111図	サブトレンチ断面図 (S = 1/60)……………	125
第80図	T 1～T 6のトレンチ配置図 (S = 1/1500)……………	98	第112図	第93塁状区間 平・断面図 (S = 1/80)……………	125
第81図	T 1 平・断面図 (S = 1/150)……………	100	第113図	第94塁状区間 平・断面図 (S = 1/80)……………	125
第82図	T 2 平・断面図 (S = 1/150)……………	100	第114図	T 30 断面図 (S = 1/150)……………	127
第83図	内側柱穴 平・断面図 (S = 1/40)……………	100			
第84図	集石土壌 平面図 (S = 1/60)……………	100			
第85図	T 26 外側列石全体図 (S = 1/200)……………	101			

第115図	T 8・T 9 平面図 (S = 1/200)……………128	第145図	角楼 平面図 (S = 1/200)……………152
第116図	T 8 断面図 (S = 1/80) ……………128	第146図	石列 平・立面図 (S = 1/60) ……………153
第117図	内側柱穴 平・断面図 (S = 1/60) ……128	第147図	調査区断面図 (S = 1/100)……………153
第118図	第88畧状区間 外側列石平・断面図 (S = 1/80) ……………129	第148図	内側柱穴と捨石 平・断面図 (S = 1/80) ……………155
第119図	第89畧状区間 外側列石平・断面図 (S = 1/80) ……………129	第149図	A版築層に伴う遺構 (S = 1/120)……………158
第120図	サブトレンチ 2 平・断面図 (S = 1/60) ……………129	第150図	B版築層に伴う遺構 (S = 1/120)……………159
第121図	T10 断面図 (S = 1/60) ……………131	第151図	角楼石垣の石材使用法 (S = 1/40・60) ……………160
第122図	T14～T18 トレンチ配置図 (S = 1/1500) ……………132	第152図	拡張区平面図 (S = 1/100)……………162
第123図	T14 平面図 (S = 1/150)……………134	第153図	焼土遺構平・断面図 (S = 1/30) ……162
第124図	T14 断面図 (S = 1/100)……………134	第154図	西門周辺平面図 (S = 1/300)……………163
第125図	内側敷石 平・断面図 (S = 1/60) ……134	第155図	西門 平面図 (S = 1/150)……………165
第126図	T15・16 平・断面図 (S = 1/150)……………136	第156図	西門 立面合成図 (S = 1/150)……………165
第127図	T15外側列石 平・立・断面図 (S = 1/80) ……………136	第157図	西門 断面図 (S = 1/150)……………166
第128図	土壙 1 平・断面図 (S = 1/40) ……137	第158図	拓本位置図 (S = 1/60) ……………169
第129図	土壙 2 上面 須恵器出土状況 平・断面図 (S = 1/40) ……………137	第159図	加工痕拓本 1 (S = 1/3・4) ……169
第130図	土壙 2 断面図 (S = 1/80) ……137	第160図	加工痕拓本 2 (S = 1/4)……………170
第131図	T17 平・断面図 (S = 1/150)……………138	第161図	出土遺物 1 (S = 1/4)……………176
第132図	T18 平・断面図 (S = 1/200)……………138	第162図	出土遺物 2 (S = 1/3・4) ……177
第133図	土壙 1 平・断面図 (S = 1/60) ……138	第163図	出土遺物 3 (S = 1/4)……………179
第134図	T19～T25 トレンチ配置図 (S = 1/2000) ……………139	第164図	鬼ノ城と関連遺跡図 (S = 1/20,000) ……181
第135図	T19・20 平・断面図 (S = 1/150)……………140	第165図	城内の分水界……………189
第136図	T20 平・断面図 (S = 1/80) ……140	第166図	大野城大宰府口城門 第1期復元案……………193
第137図	T19 平・断面図 (S = 1/80) ……142	第167図	ガリア壁……………195
第138図	T21 平・断面図 (S = 1/150)……………144	第168図	水城状遺構周辺図……………199
第139図	石垣 平・断面図 (S = 1/60) ……144	第169図	鬼城山確認調査トレンチ配置図……………201
第140図	T22 平・断面図 (S = 1/150)……………146	第170図	築石の控え長……………208
第141図	T23 平・断面図 (S = 1/150)……………146	第171図	石材使用法 1 ……………208
第142図	T24 平・断面図 (S = 1/150)……………146	第172図	石材使用法 2 ……………208
第143図	T25 平・断面図 (S = 1/150)……………147	第173図	トレンチ位置図 (S = 1/8,000) ……211
第V章	平成15年度(2003)角楼から西門周辺の 発掘調査	第174図	版築盛土、土圧、地山の模式図……………212
第144図	角楼から第0水門周辺の遺構平面図 (S = 1/600)……………150	第175図	城壁断面集成図 1 (S = 1/200)……………213
		第176図	城壁断面集成図 2 (S = 1/200)……………214
		第177図	古代山城と城壁断面の模式図 1 ……216
		第178図	古代山城と城壁断面の模式図 2 ……218
		第179図	備前産須恵器と陶硯 (S = 1/4)……………220

巻頭カラー目次

- | | |
|--|--|
| <p>巻頭カラー図版 1
復元された西門と版築土塁（南東から）</p> <p>巻頭カラー図版 2
1. 西門全景（西から）
2. 西門と角楼（西から）</p> <p>巻頭カラー図版 3
1. 第3 壘状区間 復元前の高石垣と版築土塁（南から）
2. 版築土塁の積上げ状況（西から）</p> <p>巻頭カラー図版 4
北門跡全景（西から）</p> | <p>巻頭カラー図版 5
1. 北門跡全景
2. 北門跡門道部</p> <p>巻頭カラー図版 6
1. 第3 壘状区間 石垣と外側敷石（南東から）
2. 第4 壘状区間 内側敷石（東から）</p> <p>巻頭カラー図版 7
1. 第5 壘状区間 版築土塁と外側敷石（南東から）
2. 平成14年度 T 3 全景（北西から）</p> <p>巻頭カラー図版 8
1. 平成14年度 T 27 全景（西から）
2. 平成14年度 T 5 全景（北西から）</p> |
|--|--|

図 版 目 次

第1図版 石垣盛土（南東から）……………	19	第17図版 P 41断面（南東から）……………	46
第2図版 版築層の境（南から）……………	19	第18図版 第4 壘状区間	
第3図版 築石 1（南から）……………	27	城内側敷石調査時（1～5）と敷石	
第4図版 築石 2（南から）……………	27	修復後（6～8）……………	47
第5図版 築石 3（南から）……………	27	1. 城内側敷石	
第6図版 石垣全景（南から）……………	31	2. 土塁中の柱穴列（北西から）	
第7図版 石垣（南東から）……………	31	3. 土塁中の柱穴列（南東から）	
第8図版 石垣と裏込石（北西から）……………	31	4. 尾部（北から）	
第9図版 第3 壘状区間 内側敷石（東から）……………	31	5. 作業単位的区画？（北東から）	
第10図版 石垣と裏込石の状況（北西から）……………	37	6. 尾部から頭部を望む（北西から）	
第11図版 石垣の断面（東から）……………	37	7. 尾部（北から）	
第12図版 裏込石と掘形 4 の埋土（北から）……………	37	8. 第5 壘状区間尾部から（南東から）	
第13図版 石積み検出状況（北から）……………	37	第19図版 城内側敷石（西から）……………	48
第14図版 石垣と裏込石層（北東から）……………	37	第20図版 露岩中の柱穴 ……………	54
第15図版 第3 壘状区間 高石垣から		第21図版 第6 壘状区間 外側列石（西から）……………	54
第4 壘状区間を望む（西から）……………	38	第22図版 第6 壘状区間	
第16図版 第4 壘状区間外側城壁 ……………	42	城内側敷石（西から）……………	55
1. 尾部側から頭部側を望む		第23図版 第6 壘状区間 修復後の	
2. 中央部付近		城内側敷石（東から）……………	56
3. 版築各層の状況		第24図版 第7 壘状区間 版築層（南西から）……………	57
4. 板状痕		第25図版 第7 壘状区間	
5. 前面の造成状況		列石と城外側敷石（東から）……………	59
6. 板状痕掘り上げ			

第26図版	第7 塁状区間 城内側敷石（東から）……………	59	第62図版	石垣Cサブトレンチ（上方から）……………	92
第27図版	第8 塁状区間から 第7 塁状区間を望む（東から）……………	61	第63図版	石垣D（上）とE（下）（西から） ……	93
第28図版	第8 塁状区間 高石垣（南から）……………	61	第64図版	城内の溝（南東から）……………	94
第29図版	第8～9 塁状区間 城内側敷石（南西から）……………	62	第65図版	T 2 集石土壙（南東から）……………	103
第30図版	第11 塁状区間 城内側敷石（北から）……………	63	第66図版	第113 塁状区間（西から） ……	103
第31図版	第12～14 塁状区間（北東から）……………	67	第67図版	第111～112 塁状区間（西から）……………	103
第32図版	第2 水門排水溝（南から）……………	67	第68図版	T 26 外側柱穴 2（南東から）……………	103
第33図版	第1 水門排水状況（南から）……………	68	第69図版	T 3 集石土壙（南東から）……………	104
第34図版	第1 水門敷石（南から）……………	68	第70図版	T 3 全景（北から）……………	106
第35図版	確認調査時の門礎（北から）……………	72	第71図版	内側柱穴（北西から）……………	106
第36図版	同排水溝（東から）……………	72	第72図版	露岩上に設置された 外側列石と敷石（東から）……………	106
第37図版	調査前の北門跡（南から）……………	72	第73図版	T 4 全景（南東から）……………	107
第38図版	調査中の城内（南から）……………	73	第74図版	T 5 全景（北西から）……………	111
第39図版	調査後の北門跡（南から）……………	73	第75図版	外側列石と敷石（北東から）……………	111
第40図版	城外側城塁版築土壙（西から）……………	74	第76図版	T 6 地山整形痕（北西から）……………	112
第41図版	城外側城塁石垣（北から）……………	74	第77図版	地山整形痕の断面（西から）……………	112
第42図版	城外側敷石（南東から）……………	76	第78図版	第102 塁状区間 外側列石（南から）……………	114
第43図版	版築土壙（南から）……………	76	第79図版	第104～105 塁状区間 外側列石（北から）……………	114
第44図版	左側の城外側土壙（北から）……………	78	第80図版	T 27 内側敷石（北東から）……………	114
第45図版	左側城塁の外側列石（北東から）……………	78	第81図版	T 27（西から）……………	116
第46図版	城内からみた北門跡（東から）……………	81	第82図版	内側柱穴（南西から）……………	116
第47図版	柱1 土層断面（北から）……………	83	第83図版	外側列石と敷石（北から）……………	118
第48図版	柱2（南から）……………	83	第84図版	折れ部分における 版築層の盛り上がり（西から）……………	118
第49図版	加工痕のある床面材（東から）……………	83	第85図版	版築盛土内の捨石（西から）……………	120
第50図版	柱8（南から）……………	83	第86図版	地山整形痕1と外側列石（北から）……………	120
第51図版	柱3の板壁痕跡（東から）……………	84	第87図版	T 29 全景（北西から）……………	122
第52図版	排水溝暗渠部（西から）……………	86	第88図版	城壁頂部の版築層（北東から）……………	122
第53図版	排水溝（南から）……………	86	第89図版	第95 塁状区間 外側列石と敷石（北西から）……………	126
第54図版	門道部右側壁面（南西から）……………	87	第90図版	砂防石垣と外側列石（西から）……………	126
第55図版	門道部左側壁面（北西から）……………	87	第91図版	第92 塁状区間の外側列石（西から）……………	126
第56図版	城内からみた門道部（北東から）……………	87	第92図版	外側列石と砂防石垣（南から）……………	126
第57図版	加工痕拡大（直上から）……………	89	第93図版	第92・93 塁状区間の外側列石 （南西から）……………	126
第58図版	加工痕のある石材（西から）……………	89	第94図版	第92 塁状区間 外側列石（北から）……………	126
第59図版	石垣Bから北門を望む（南西から）……………	90			
第60図版	石垣B 遠景（北から）……………	90			
第61図版	石垣C（南西から）……………	92			

第95図版	T30土層断面（北東から）……………126	第130図版	柱1の添石（北西から）……………158
第96図版	T9全景（北から）……………130	第131図版	柱1～柱2間の根石（南西から）……………158
第97図版	地山整形痕と外側列石（西から）……………130	第132図版	柱2～柱3間の根石（北西から）……………158
第98図版	第89畧状区間の外側列石と 敷石（西から）……………130	第133図版	柱3～柱4間の根石（北から）……………158
第99図版	第88～89畧状区間の「折れ」 （南西から）……………130	第134図版	柱4～柱5間の根石（北から）……………158
第100図版	第89畧状区間の外側列石と敷石 （北から）……………130	第135図版	整備された角楼（北西から）……………161
第101図版	内側柱穴（北西から）……………130	第136図版	整備された角楼（西から）……………161
第102図版	内側柱穴4の断面（北西から）……………130	第137図版	西門から第2畧状区間の検出状況 （南から）……………171
第103図版	T14全景（南から）……………134	第138図版	第3畧状区間の版築土畧検出状況 （東から）……………171
第104図版	内側敷石全景（北西から）……………134	第139図版	西門右掘形ライン（南西から）……………171
第105図版	T15外側列石（北東から）……………137	第140図版	西門左掘形ライン（南西から）……………171
第106図版	T16全景（北から）……………137	第141図版	P13の検出状況（南西から）……………171
第107図版	T16全景（南から）……………137	第142図版	左掘形ラインの断面（南西から）……………171
第108図版	遺物出土状況（東から）……………137	第143図版	右側門礎くり形の加工痕 （柱痕内から）……………171
第109図版	T17（東から）……………138	第144図版	左側門礎くり形の加工痕 （柱痕内から）……………171
第110図版	T18全景（南から）……………138	第145図版	男作業員による敷石の設置 （西から）……………173
第111図版	T20の断面（南から）……………140	第146図版	女作業員による目地詰め作業 （南から）……………173
第112図版	T20全景（北から）……………143	第147図版	完成されつつある敷石と敷設作業 （北から）……………173
第113図版	T20全景（東から）……………143	第148図版	外側列石と敷石の完成（南から）……………173
第114図版	T20の外側敷石（西から）……………143	第149図版	第0水門城内側の捨石補強作業 （東から）……………173
第115図版	T19内側敷石（北から）……………143	第150図版	西門門礎くり形の拓本作業 （南から）……………173
第116図版	T19内側列石と敷石（南から）……………143	第151図版	土畧跡？遠景……………181
第117図版	T19内側列石と敷石（西から）……………143	第152図版	土畧跡？近景……………181
第118図版	T21城内側より（南から）……………144	第153図版	実験版築の経年変化……………188
第119図版	T22城内側（南から）……………146	第154図版	第3水門背面側……………190
第120図版	T23全景（北から）……………146	第155図版	第3水門背後の谷の施設……………190
第121図版	T24全景（北から）……………146	第156図版	南門のスサ混入焼土……………193
第122図版	T25（北東から）……………147	第157図版	西門扉開閉部の調整痕……………193
第123図版	完成した西門（西から）……………149	第158図版	大門跡を望む……………199
第124図版	復元された第0水門周辺の 版築土畧（西から）……………149	第159図版	大門跡……………199
第125図版	復元された版築土畧と西門（東から）……………150		
第126図版	石列の立面（北から）……………153		
第127図版	石列から角楼へのつながり （北東から）……………153		
第128図版	内側柱穴と捨石（南西から）……………155		
第129図版	内側柱穴検出状況（北西から）……………155		

目 次

表1	石垣解体に伴う築石計測表	35	表8	実測不能の遺物	179
表2	石垣解体に伴う築石計測表	36	表9	石面幅と控え長の相関グラフ	208
表3	第3塁状区間～第14塁状区間 各部計測値	70	表10	石垣データの一覧	208
表4	断面位置対照表	81	表11	鬼ノ城 城壁断面一覧表	212
表5	築石の計測グラフ	160	表12	城壁の勾配一覧	212
表6	角楼解体石垣 築石計測表	161	表13	各器形と出土点数	220
表7	各トレンチほかの実測不能の遺物	177	表14	備前産須恵器と各山城の陶硯	220